

ミスミグループ本社 2014年3月期 第2四半期累計 連結業績

～ 半期決算として過去最高の売上高・利益を更新 ～

株式会社ミスミグループ本社は本日、2014年3月期 第2四半期（2013年4月1日～2013年9月30日）の連結業績を発表しました。主な業績数値は以下の通りです。

(百万円)	2013年3月期 第2四半期累計	2014年3月期 第2四半期累計	増減率
売上高	64,977	82,743	+27.3%
のれん等償却前 営業利益※	8,186	10,846	+32.5%
営業利益	8,186	9,824	+20.0%
純利益	4,028	6,048	+50.1%
1株当たり純利益	45.06円	66.80円	

※2012年11月のDayton Progress CorporationおよびAnchor Lamina America, Inc.（以下北米D・AL社）の買収に伴うのれんおよびその他無形固定資産の償却前営業利益

<2014年3月期 第2四半期累計の連結業績ハイライト>

1. アジア各国の成長率が鈍化するなか、海外市場におけるミスミ事業モデルの浸透により、売上高・利益ともに過去最高を更新

- 2014年3月期 第2四半期累計の売上高は827億円、前年同期比27.3%の増収となり、半期売上高として過去最高を更新しました。
- 国内での円安継続による輸出関連企業の業績改善や米国経済の緩やかな回復など、一部に景気回復の動きが見られる一方で、近年世界経済をリードしてきたアジア各国では、中国の景気減速などの影響を受け、生産活動が伸び悩む情勢となっています。
- こうした環境下、当社グループはミスミ事業モデルの浸透に向けた取り組みとして、海外でのウェブカタログの展開や、アジアを中心とした営業拠点の拡充により、販売力を強化しました。また、昨年11月に買収した北米D・AL社の新たな顧客層を取り込むことにより、売上の大きな伸長を達成することができました。
- 利益については、海外売上の増加に加え、円安や現地生産・現地調達の実進などにより、営業利益は98億円（前年同期比+20.0%）、純利益は60億円（同+50.1%）となり、どちらも前年同期比2桁増益で、売上高と同様、過去最高を更新しました。
- なお、2014年3月期第2四半期実績から、買収した北米D・AL社の業績を控除すると、売上高は前年同期比+12.3%、営業利益は同+19.8%となります。

2. 全セグメントで増収

- 当第2四半期累計のセグメント別売上高は、自動化事業 475 億円（前年同期比+13.7%）、金型部品事業 275 億円（同+87.3%）、エレクトロニクス事業 64 億円（同+4.8%）、その他事業 36 億円（同+6.3%）、と全セグメントで伸長しました。
- 金型部品事業では、自動車向け需要が堅調に推移したことや、2012 年 11 月に買収した北米 D・A L 社の販売が寄与し、前年同期比で大幅な増収となりました。

3. 海外売上高比率は 45.0%（前年同期比+14.0pt）と過去最高を更新

- 当第2四半期累計の海外売上高は 372 億円（同+84.7%、現地通貨ベース+53.3%）、海外売上高比率は 45.0%（同+14.0pt）となり、いずれも半期として過去最高を更新しました。
- 国際市場におけるミスミ事業モデルの着実な浸透に加え、北米 D・A L 社の買収による販売増加が寄与したことにより、欧米地域を中心に高い伸び率となりました。
- 地域別売上高は、以下の通りです。

	売上高（百万円）		前年同期比	
	2013 年 3 月期 第 2 四半期累計	2014 年 3 月期 第 2 四半期累計	増減率	現地通貨 ベース
日本	44,812	45,503	+1.5%	—
海外	20,164	37,240	+84.7%	+53.3%
アジア	8,001	11,008	+37.6%	+8.1%
アメリカ	2,660	10,837	+307.3%	+279.3%
中国	7,202	10,110	+40.4%	+5.6%
ヨーロッパ	1,909	4,137	+116.6%	+82.6%
その他	389	1,146	+194.1%	+173.9%

- ミスミ事業モデルの更なる強化を図り、グローバル展開を加速してまいります。

4. 第2四半期末の配当金は 16 円 68 銭

- 当社は、配当性向 25%をめどに配当することを方針としています。
- 当第2四半期末の1株当たり配当金は、16 円 68 銭（前年比 5 円 43 銭増）とさせていただきます。
- なお、年間の合計配当金については、現時点では前回予想 28 円 50 銭（前年比 1 円 5 銭増）を据え置きます。その結果、配当性向は第2四半期末 25%、期末 25%、年間で 25%となる予定です。
- 当社では、今後も経営環境や業績動向などを総合的に勘案し株主還元策を検討してまいります。

	年間配当金					
	第2四半期末		期末		年間合計	
	円 銭	配当性向	円 銭	配当性向	円 銭	配当性向
実績	16.68	25.0%	—	—	—	—
予想	—	—	11.82	25.0%	28.50	25.0%

5. 2014年3月期連結業績予想は据え置き

- 2013年5月13日公表の通期業績予想に変更はありません。
- なお、通期業績予想は、売上・利益ともに過去最高を更新する見通しです。

2014年3月期 連結業績予想（2013年4月1日～2014年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	純利益	1株当たり 純利益	1株当たり 配当金
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭
通期	160,000	17,500	17,500	10,300	113.98	28.50

〔業績予想に関する留意事項〕

この資料に掲載されている2014年3月期の見通し及び将来に関する記述部分につきましては、国内及び諸外国の経済状況、各種通貨の為替レートの変動、業績に影響を与えるその他の要因等、現時点で入手可能な情報をもとに、当社グループが合理的であると判断した一定の前提に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの将来に関する記述のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願い致します。実際の業績は、様々な要素により、これら業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

実際の業績に影響を与える重要な要素には当社グループを取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートなどが含まれます。

2014年3月期 第2四半期の連結業績の詳細は、決算短信をご参照ください。

<p>この件に関するお問い合わせ 株式会社ミスミグループ本社 経営総務室 広報・IR 担当 Tel : 03-5805-7037 Fax : 03-5805-7372 mail : cc@misumi.co.jp</p>
--